

聖書考古学資料館主催  
第20回 春の講演会のご案内

# 「ベテル発掘調査報告 その1」

日時 2013年6月22日(土) 午後2時-4時

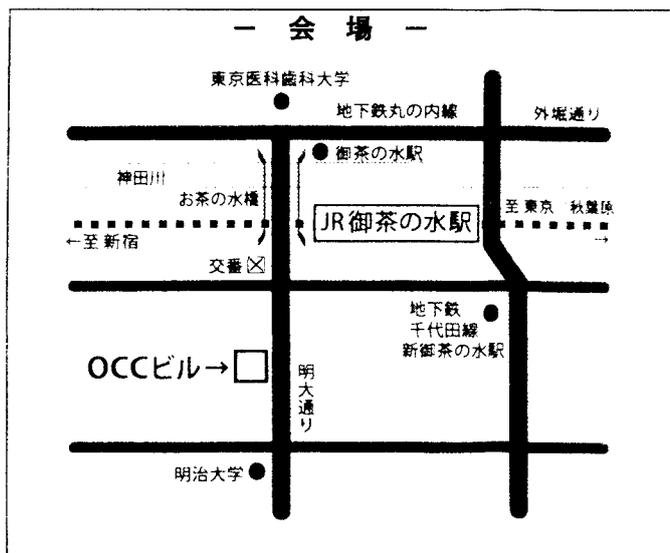
場所 お茶の水クリスチャンセンター 415号室  
千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 4階  
\* 入場無料(席上献金あり)

講師 菊池 実 師

東京基督教大学準教授(ヘブライ語、聖書考古学、第Ⅱ神殿時代史など)  
法政大学文学部史学科卒、TCC神学専攻科卒、エルサレム聖地研究所(現エルサレム大学院大学)、初代キリスト教研究センターで研修。

著書:聖書神学事典(共著)、イスラエル聖書地図(監修)、  
CS成長センター「聖書の世界」、ティンデル聖書注解(翻訳)など。

慶應義塾大学のプロジェクトとして昨年スタートした「テル・ベイティン」の初年度の調査概要をレポートします。  
聖書のベテルとされる所であり、オルブライトの調査以来ビザンチン時代からの巡礼の痕跡、またテル付近の鉄器時代の遺構などが確認されています。  
今回、改めて村全域の予備調査を行い、2013年度からの本格的な発掘への準備としました。今回の講演では、パレスチナの村落の様子、パレスチナ自治政府との協力、地域協力、地域貢献のビジョン、予備調査の概要など、発掘の周辺的な部分と、また、予備調査で見えてきた発掘の見通しなどについて、スライドを通して紹介したいと願っています。



一般社団法人 聖書考古学資料館  
〒101-0062  
千代田区神田駿河台2-1 OCCビル403  
TEL 03-3304-7788(お問い合わせ先)  
FAX 03-3304-7730  
<http://www.tmba-museum.jp>